



平成 28 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名 オエノンホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西永 裕司
 (コード番号 2533 東証第一部)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
 牛込 真澄 (TEL 03-3575-2777)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 2 月 5 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 12 月期第 2 四半期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

(単位;百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成 28 年 2 月 5 日発表)	39,200	700	600	250	3円98銭
今回修正予想(B)	38,500	910	750	500	7円97銭
増減額(B-A)	△700	210	150	250	
増減率	△1.8	30.0	25.0	100.0	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 12 月期第 2 四半期)	39,139	422	360	167	2円67銭

2. 平成 28 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

(単位;百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 28 年 2 月 5 日発表)	84,000	1,700	1,500	600	9円56銭
今回修正予想(B)	81,400	1,700	1,500	600	9円56銭
増減額(B-A)	△2,600	—	—	—	
増減率	△3.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 12 月期)	82,325	1,619	1,422	237	3円79銭

3. 修正の理由

平成 28 年 12 月期第 2 四半期の連結業績につきましては、売上高においては、乙類焼酎の「博多の華」、甲類焼酎の「ビッグマン」ならびに販売用アルコールの増加があったものの、市場の停滞や価格競争激化による清酒パック、合成清酒などの減少により、前回予想を下回る見込みであります。

一方、営業利益、経常利益においては、原材料価格やエネルギーコストの低減のほか、運送費等販管費の削減など利益率の改善に努めた結果、前回予想を上回る見込みであります。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益においても、経常利益の増加のほか、受取保険金等の特別利益の発生などにより、前回予想を大幅に上回る見込みであります。

なお、通期業績予想につきましては、第 2 四半期までの動向などを踏まえ、売上高においては、前回予想から下回りますが、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益については、前回予想から変更しておりません。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上